

2025 年 2 月 26 日

加盟団体・協力団体  
専務理事・理事長  
審判部長・競技部長

各位

公益財団法人日本陸上競技連盟

専務理事 田崎 博道

競技運営委員長 鈴木 一弘

競技用靴に関する規程 シューズチェックの運用の再周知  
(WA 承認シューズリストについて)

日頃より本連盟活動にご協力を賜り御礼申し上げます。

競技用靴のチェックの考え方につきまして、改めてお知らせいたします。シューズチェックの運用については、競技規則や競技用靴に関する規程の WA 原文には明記されておらず、「シューズチェックガイドライン」での周知に留まっておりますが、2024 年 4 月に同ガイドラインが更新されておりますので、改めて周知させていただくものです。

競技規則 TR5.2、競技用靴に関する規程（以下「靴規程」）の運用は、2022 年 2 月 18 日に公開している「[競技用靴に関する規程について（通知）](#)」で、競技会で使用されたシューズが、ワールドアスレティックス承認[シューズリスト](#)上で使用が承認されている「新しい靴」「既存靴」と確認できれば競技会での使用を認めていることをお伝えしております。加えて、「カスタマイズされた靴」「開発段階の試作靴」も諸条件を満たせば使用できます。

2024 年 4 月のシューズチェックガイドライン更新により、承認リスト上の仕様と実際のシューズが合致していると目視で確認できれば、厚さの計測等を含めてそれ以上の確認作業は不要とし、競技会での使用が認められるとしています。

つきましては別紙の通り、靴規程運用の補足をご確認のうえ、各競技会主催者、審判員の皆様に再度周知いただきますようお願い申し上げます。

記

別紙 1：靴規程に関する運用

別紙 2：シューズチェックガイドライン日本語版

以上